

## 巻 頭 の こ と ば

平成26年度に執行いたしました本市行政事務について、その概要を報告いたします。

国におきましては、4月に消費税率が5%から8%に17年ぶりに引き上げられ、個人消費は押し下げられたものの、国の経済対策は確実な成果を上げ、雇用及び賃金は高水準となりました。地域経済におきましても、景気は緩やかに回復しているとされていますが、本市でも国の経済対策と連動したきめ細かい施策を実施することとしております。

本市におきましては、旧米子市と旧淀江町との合併により新米子市が誕生してから10周年を迎えました。3月31日には「新米子市誕生10周年記念式」を行い、その席上で10周年を機に創った「米子市の歌」を市民の皆様に披露したところです。

この節目の年に合わせて、永伸商事、マックスサポート、イーウェルなど、企業の進出が相次いだほか、米子流通業務団地の進出率100%の達成や中学校給食完全実施に向けた第二学校給食センターの竣工など、長年の課題であった事業に大きな進展が見られた年でした。

また、人口減少を克服し、地域で住みよい環境をつくる地方創生に取り組むため、国において、9月に「まち・ひと・しごと創生本部」が設置されました。本市におきましても今後予想されている人口減少や少子高齢化の進展に適切に対処し、将来にわたって住みよい環境を確保し、「住んでよかった」と思っただけの活力ある地域社会をつくるため、各種施策に全力で取り組み、「生活充実都市・米子」の実現に向け、市民の皆さまと協働しながらまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

市議会議員各位のご指導をはじめ、市民の皆さまのご意見とご協力をいただきながら、引き続き、市政運営にまい進する所存でございますので、どうか、一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年8月

米子市長 野坂 康夫